



Henning Lucius

Knut Schoch

プログラム

ブラームス：それは旋律のように
シューベルト：楽に寄せて
ベートーベン：アデライーデ
ヴォルフ：隠棲
R. シュトラウス：夜
メンデルスゾーン：歌の翼に
シューマン：月夜
モーツァルト：クローエに 他

Sternstunden des Deutschen Liedes

～きらめくドイツリートの一晩～

テノール **Knut Schoch** (クヌート・ショホ)

ピアノ **Henning Lucius** (ヘニング・ルチウス)

2008.9.19 (金)

開場 19:00 開演 19:30

会場 熱田文化小劇場

JR東海道本線「熱田」徒歩1分

地下鉄名城線「神宮西」2番出口東へ徒歩6分

名鉄名古屋本線「神宮前」西口北へ徒歩8分

入場料 一般 3000 円 学生 2000 円

Hamburg

チケットのお問い合わせ

052-682-0222

【熱田文化小劇場】

クヌート・ショホ (テノール)

ドイツにおける、若い世代の傑出したテノール歌手の一人。幅広いレパートリーをもっており、なかでもバロックからクラシックのオペラ、オラトリオなどを得意としている。また歌曲の分野において非常に高い評価を得ている。ヨーロッパ各地での音楽祭への定期的な出演のみならず、アメリカ、アジアにてもソリストとして、国際的フェスティバルなどにも招待されている。現在、ハンブルク音楽院にて教鞭をとり、また2002年までハンブルク音楽大学にて教授を務めた。

ヘニング・ルチウス (ピアニスト)

ハンブルク及びブルーミントンにて学業を修了。P.-J. Hofer, G. Kahl, V. Banfield また R. Gothóni, D. Fischer-Dieskau, H. Höll, C. Eschenbach による講習会等でさらなる研鑽を重ねる。

多数のコンクールに入賞、奨学金を得る。T. Quasthoff, H. Donath 等による講習会等において伴奏を務める。

ドイツ国内外において、歌曲伴奏者及び室内楽演奏者として非常に高い評価を得ている。

現在、ハンブルク音楽院、リューベック及びロストック音楽大学にて教鞭をとる。